

環境SDGsアワード2025 観覧者募集

山形県内の高等学校の生徒が、日々の学習において、「カーボンニュートラル」「SDGs(環境分野)」「地球温暖化」「気候変動適応」などの環境にかかわるテーマに関連して実施した実践活動や普及啓発活動、調査・研究活動等に関する成果を発表します。ぜひ、参加チームの発表をご覧ください。

日時

令和8年2月4日(水) 13:30-17:00

会場

山形大学小白川キャンパス 人文社会科学部1号館301講義室



参加校・チーム・発表テーマ ※エントリー受付順

山形県立山形東高等学校 P18班
米ぬか肥料の効果UPについて

山形県立村山産業高等学校 エンドファイト研究班
地域農業に新しい提案!化学肥料を減らす、エンドファイト!

山形県立谷地高等学校 酒粕パックチーム
酒粕パックで色白を目指そう!

山形県立東桜学館高等学校 樹氷の人たち
蔵王の樹氷はいつまで見れるのか

山形県立米沢興譲館高等学校 樹木班
環境の変化に伴う樹木の窒素吸収速度の変化

山形県立米沢興譲館高等学校 Cosmic Dreamers
静電気力を用いたスペースデブリ回収の可能性

山形県立米沢興譲館高等学校 7代目チームサボ
二重反転式サボニウス型風車の発電量の検証

山形県立長井高等学校 探究科学部ヤブガラシ班
ヤブガラシの逆襲
～防除対象雑草ヤブガラシのアレロパシー活性を利用した天然由来の生育抑制剤への応用可能性～

山形県立村山産業高等学校 みどり活用科 課題研究森林班
蔵王の樹氷を未来につなぐ! ～オオシラビソ再生に向けた多角的アプローチ～

観覧の申込方法

生徒・学生、教職員、保護者、一般の方は会場またはオンラインにて発表の様子をご覧ください。但し、席に限りがあるため、会場での観覧は生徒・学生、教職員、保護者の方のみとさせていただきます。

- 参加費:無料
- 申込:右記QRコードからお申込みください。(申込期限:2月2日(月))

お問い合わせ

株式会社 山形テレビ「環境SDGsアワード」担当
TEL:023-645-1211(平日9:30-17:30) Mail:kankyo.sdgs@yts.co.jp



主催

山形県

担当部署:山形県環境エネルギー部 環境企画課

企画運営

YTS 山形テレビ

共同企画

山形大学
Yamagata University

RICOH
imagine. change.

環境SDGsアワード2025

審査観点

01 発想力・テーマ選択

社会問題(とりわけ環境問題について)を背景とし、焦点化して解決可能なテーマを選んでおり、テーマに関する課題を適切に取り上げている。

02 研究・探究デザインのプロセス

ゴールやターゲットに関わる適切なソースからの詳細な情報を示しており、方法論もしくは理論的な枠組みにおける重要な要素が適切に説明されている。

03 分析と結論

問題解決のための論点や活動方法を整理して総合的に扱い、探究で得た仮説や結果に焦点をあてた結論を述べている。

04 表現力・プレゼン資料

発表姿勢・ジェスチャー・声の大きさなどの表現や発表資料がプレゼンテーションを説得力あるものになっている。

スケジュール

13:00～13:30 受付
13:30～13:40 開会・主催者挨拶・審査員紹介
13:40～14:55 活動発表(前半)
14:55～15:05 休憩
15:05～16:05 活動発表(後半)
16:05～16:15 休憩

16:15～16:30 山形大学SDGs事例発表
※審査員は別室にて審査
16:30～16:35 休憩
16:35～16:55 表彰式・審査員講評
16:55～17:00 事務連絡
17:00 閉会



審査員

山形県環境エネルギー部長
沖本 佳祐

山形県環境審議会委員
堀川 敬子 様

山形大学学長
玉手 英利 様

山形大学副学長
大森 桂 様

山形大学理学部教授
栗山 恭直 様

山形大学大学院社会文化創造研究科2年
小笠原 彩聖 様

表彰

優秀な実践事例を、以下のとおりそれぞれ1組ずつ表彰します。

また、山形大学のSDGsポータルサイト「YU-SDGs Empower Station」の他、YTS山形テレビのホームページに掲載いたします。

- 山形県知事賞
- 山形大学学長賞
- 審査員特別賞



お問い合わせ

株式会社 山形テレビ「環境SDGsアワード」担当
TEL:023-645-1211(平日9:30-17:30) Mail:kankyo.sdgs@yts.co.jp

